

施設見学での学び（2年生）



10月8日、私たち第70回生は社会福祉法人旭川荘の見学体験実習に行きました。旭川荘は医療と福祉の融合を具現化した総合医療福祉施設です。私たちはここでひとり一人が尊重され、支え合う、過ごしやすい世の中について考える機会を得ました。資料館では、旭川荘のあゆみを学びました。医療に福祉の視点を取り入れたことで「治療をして終わり」ではなく、その後の暮らしまでを見据えた支援ができ、その人らしい生活を最期まで維持できるようになったと説明していただきました。また、実際に施設入所者の方々と交流することもできました。中にはコミュニケーションの難しい方もおられましたが、だからこそ看護師は観察力をもって些細な変化に気づき、適切に援助していく必要があると感じました。利用者さんの生活の場を実際に見せていただく貴重な体験ができ、福祉に対する理解がより深まりました。この学びを今後の実習や就職してからの看護に生かしていきたいと思います。

（70回生 T・K）